

## 丹波篠山市立城北畑小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

丹波篠山市学力・学習状況調査（以下「市調査」）及び全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」）は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

### 【調査結果の概要】

#### 課題と対応

##### 〈国語〉

- ・ 全体的には全国平均と同程度でした。各学年の課題と対応については、以下の通りです。
- ・ 5年：「話すこと・聞くこと」「書くこと」において課題が見られました。聞き取った内容や資料を活用したり、条件指定に合わせたりして文章を書く問題に課題がありました。
- ・ 6年：文章読解力と指定された条件付きの文章記述力に課題が見られました。文章読解では、「相手に伝えたい内容をまとめたメモ」を読んで、そのまとめ方の工夫に気づいたり、相手に伝わりやすい話し方と伝わりにくい話し方を比較し、伝わりやすい話し方の工夫を読み取ったりする問題に課題がありました。また、記述で解答する問題にも課題がありました。

対応としては、「朝の学習タイム」でプリント等を活用し、短時間で条件付き作文に取り組みます。また、「授業」で自分の考えや読み取ったことをノート等を書く際に、条件（例：○○という言葉を使って…。百字以内で…など）を設定するなど、書く活動を充実させていきます。更には、読書や教科書の本読みを通して、長文を読む習慣を付けていきます。

##### 〈算数〉

- ・ 全体的には全国平均をやや下回っていました。各学年の課題と対応については、以下の通りです。
- ・ 5年：大きな数の位取り、小数や分数、折れ線グラフと表の読み取りの問題ができていました。しかし、簡単な割合や、言葉や数、式を使って記述で解答する問題に課題がありました。
- ・ 6年：円柱の正しい展開図を選択したり、円グラフから割合を読み取る問題ができていました。しかし、基礎的な四則計算（ $+$  $-$  $\times$  $\div$ ）や、速さや道のりを求める問題に課題がありました。また、長文の問題文を読んで解答する問題でも誤答が多くみられました。

対応としては、朝の学習タイムや授業の中で、数の理解や計算力等の基礎基本の定着を図ります。また、課題となっている単元については、より学習内容の理解が深まるように、授業を工夫したり、ていねいに復習に取り組んだりしていきます。

##### 〈学習・生活習慣〉

- ・ 集団生活の中で、きちんとルールを守ろうという意識を持っている児童が多く、規範意識が高い傾向があります。
- ・ 少人数の方が、自分の意見を伝えやすく、活発に話し合い活動をすることができることから、グループ活動を楽しんでいる児童が多いです。
- ・ 嫌なことを我慢してしまう等、自分の思いを友だちに伝えられる児童が少ない傾向にあります。
- ・ SNSやテレビを平日3～4時間見ている児童が多いです。

対応としては、学校でも、基本的な生活習慣の大切さを子どもたちに伝えていきます。また、多様な場面で、伝え方（具体的な言葉など）が分からない児童が多いと考えられるため、ロールプレイング等で、自分の気持ちや考えを相手に伝える学習に取り組んでいきます。

【裏面もご覧ください】

【保護者・校区の方へのお願い】

これらの結果から、習ったことを確実に身に付けるためには、その日に学校で学習した内容を自主勉強ノートにまとめたり、テストで間違ったところをおさらいしたり、自分なりに工夫をした復習をすることが効果的です。そして、基本的な生活習慣が整うよう、ご家庭でも声をかけていただきますよう、お願いいたします。

また、昨年度に引き続き、生活の中の様々な場面で子どもの話を聞き、楽しく語り合ったり、読書を薦めたり、新しい言葉にふれさせたりして、語彙を増やし言葉を使う力が育つよう、ご協力よろしく申し上げます。